

令和7年度 新規事業計画地区評価結果表

担当部課名	農林水産部農村森林整備課
事業区分	林道事業

新規事業計画地区

[illegible]

令和7年度 新規事業計画地区評価調書

担当部課名	農林水産部農村森林整備課
-------	--------------

事業区分	地区名		所在地
林道事業	室園～浦谷線		福岡県八女市上陽町
全体計画事業費（百万円）	着手予定年度	完了予定年度	
2,578	令和7年度	令和16年度	

事業目的	事業内容
当該計画路線は八女市上陽町に位置し、その利用区域は295haである。 当該利用区域の人工林率は85%と高く、その67%が10齢級以上の利用期を迎えており、これらを伐採・利用し、伐採後の再造林を確保することにより資源循環を確実にすることが重要である。 このため、高性能林業機械を活用することにより伐採・搬出等の木材生産コストを低減し、森林施業の効率化を図り、また森林を適正に整備することにより、森林の公益的機能を高度に発揮させる必要がある。 さらに、災害時においては代替路としての機能が大きいに期待されるため、当該林道を整備するものである。	○林道開設 ・延長 7.3km [新設 6.4km 改築 0.9km] ・幅員 5.0m [車道幅員4.0m]

評価視点	評価内容	評価区分
I 位置付け	利用区域森林面積は295haである。【40 30 ②0】 [採択50ha以上] 地域森林計画に事業内容が位置付けられている。【30 0】 代替案の可能性がない。【30 0】	A (80)
II 必要性	区域内の森林整備予定面積は59.62ha、割合が20.21%であり、20%以上である。【④0 30】 当該路線の下流部に位置する集落の災害時の緊急迂回路として利用できる。【④0 0】 利用区域内に森林総合利用等がない。【20 ①0】	A (80)
III 有効性	費用対効果(B/C)は1.30であり、1.0以上1.5未満である。【40 ③0】 [採択1.0以上] 環境保全への配慮を検討している。【40 ①0】 コスト縮減について具体的に配慮した計画となっている。【20 0】	A (90)
IV 実施体制等	事業実施に対して期成会等を組織している。【30 20 0】 利害関係者の同意は概ね得られている。【30 20 0】 施設管理予定者と維持管理の方法等について協議し合意を得ている。【30 20 0】 調整(協議)を要する事項について事前調整がとれている。【10 5 0】	A (100)
総 合	上記の4視点の評価結果はAAAAであり、「優先的に実施」する事業と評価される。	ランク (I)